

～日本の食文化を守る～

# いごや



vol.40

平成31年・令和元年号

枕崎水産加工業  
協同組合

70  
周年

枕崎  
鯉節

枕崎  
鯉節

枕崎水産加工業協同組合

(財)食品産業センター認定



厳選原料・伝統の味  
www.honbamon.jp

※ ゆでる小屋 → いでる小屋(枕崎弁) → いでごや

平成31年～令和元年号

～日本の食文化を守る～

# いざごや

vol.40



P02

● 枕崎市水産加工業協同組合 枕崎青鯨会 会長 鮫島一郎  
卒会のごあいさつ

P03-04

● 枕崎市水産加工業協同組合 代表理事組合長 西村 協  
「枕崎鯨節」で枕崎を発信

P05-06

● 枕崎市漁業協同組合 代表理事組合長 市田 恵八朗  
枕崎青鯨会のさらなる飛躍を

P07-08

● 枕崎市長 前田 祝成  
枕崎の誇る宝「枕崎鯨節」

P09

● 若鯨会会長 今給黎 泰平  
若鯨会の皆様、一年間お疲れさまでした  
-----  
新入会員紹介 平野 雄樹

P10-13

● 平成31年・令和元年 活動報告

P14

● 平成31年・令和元年 鯨節生産量

枕崎

鯉節

枕崎市水産加工業協同組合

枕崎青鯉会 会長

鮫島 一郎

# 卒会のごあいさつ



## 青

鯉会に入会して今年で約20年になります。私の年齢が43歳です。で生まれてからの月日の半分は青鯉会に所属していることになりました。とても長い期間ですがあつというまだったような気がします。また青鯉会最後の年の今年には会長という大役を拝任しました。今年も「きばらん海港まつり」や「かつお祭り」、保育園での食育活動、産地入札、などの活動を行うことができました。加工組合はじめ各種関係団体、青鯉会会員の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。ただ活動のおおくの部分を若鯉会メンバーに頼りきりになってしまったことは猛省しているところです。

よく「自分が青鯉会の頃、青鯉会が集まりに出かける時は、家や会社を堂々と出て行くことができた。」と言われます。その頃の青鯉会は有意義な会と周りにも認められていたのでしょう。残念ながら今は青鯉会の役員になることや、仕事を抜けて青鯉会の事業に参加することはどちらかというところ嫌がられる傾向にあります。しかし、青鯉会はご存知のとおり全鯉青のなかでも最多の会員数を誇り、他地区青年会で青鯉会ほどの事業を行っているところはあります。また、枕崎市内の他業種の青年会や各種団体をみてもこれだけの会員数を持って、まとまりのある団体は他に見当たりません。

今年度の活動は会長の未熟さゆえに例年通りの活動しか行うことが出来ませんでした。来年度以降は若い力に期待し、青鯉会がひと昔前のような活気を取り戻し、ますます進化することを祈念し卒会のごあいさつとさせていただきます。





枕崎市水産加工業協同組合

代表理事組合長 西村 協



枕崎 P03

# 「枕崎鰹節」で枕崎を発信

## 青

鰹会会員の皆様方にはかねてから組合事業に対して多大なるご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。また、会員の活動を通じて若者らしい斬新な発想と行動力により「枕崎鰹節」のブランド強化に寄与されています。これは、歴代の会長をはじめ会員の方々の情熱とたゆまぬご尽力の賜物と深く敬意を表する次第です。

昨年からの米中貿易摩擦を起因とする世界経済の混乱は、様々な業界に影響が波及するなど、先行き不透明感が増幅されていくような気がします。国内でも十月から低減税率を導入した消費税の増税も始まり、国としても景気回復の対策を打出しているものの、地方経済にとっては厳し

い状況に変わりありません。一方、鰹節原料の冷凍カツオは安定した水揚げ量に支えられたこともあり、鰹節の需要と供給の均等が例年にならぬ動きとなっております。そんな中、海外まき網業界では資源保護の観点から、網目が大きくなり小型魚の漁獲も減っているためか、脂肪分の少ないサイズの原料供給が大きく減少しています。そのため、例年開催されている産地入札会では、原料となる冷凍カツオの相場が軟化していることが影響した相場となりました。

また、国内においては少子高齢化や食の欧米化で水産物市場の縮小傾向は顕著となっており、食の多様化・健康志向などを背景とする海外の和食ブームは有望な鰹節市場と考えられます。日本の和食は今後も拡大傾向が予想



されたため、鯉節の国際認証取得にも取組んでいるところですので、これからも若い方々の英知を賜りますようお願いいたします。

枕崎市の重要な基幹産業である水産加工業の振興においても、青鯉会の存在は無くしてはならないものであり、地方経済に山積する様々な課題に対し、若い世代で地域の将来ビジョンを語る事が大切ではないかと思えます。世界の情勢や経済も大きな変革期を迎えており、我が業界も持続可能な発展、希望あふれる未



平成二十九・三十年度水産資源強化推進事業  
枕崎水産加工業協同組合  
再資源化施設新築工事

# 竣工式

来の実現のためには、会員相互が力強く前進していくことが「鯉節日本一の枕崎」の使命でもあり、業界の未来を築いていく力強い原動力になると確信しています。八月に竣工した再資源化施設においても、組合員の理解のもと付加価値の高い高品質の製品づくりを目指し、社会的要求に貢献できるよう鋭意努力してまいります。

厳しい経営環境の業界ではありませんが、食品の営業規則や食品衛生法の改正に伴うハサップの考えを取り入れた衛生管理の制度化などが議論されていますが、業界全体としては、事業経営がこれまで通り継続できるような制度設計を要望していきたいと考えます。また、日本の食料供給基地の役割を果たすとともに、日本の食文化を支える安心・安全な伝統食品「鯉節」に誇りを持ち、その良さを再認識するとともに「枕崎鯉節」の安全性と品質の良さを関係者で共有することが大切ではないかと考えます。

青鯉会の皆様には、伝統技法を活かした美味しく安全安心な「枕崎鯉節」の製品づくりに日々研鑽し、更なる品質向上と枕崎鯉節のブランド強化を目指して、品質、量ともに日

本一の産地枕崎を磐石なものになるよう会員の強力な連携を心から期待しております。

最後に、来る年が青鯉会の皆様方にとって、良い年でありますようお願い申し上げます。

八月に竣工した  
再資源化施設  
New facility



きばらん海での鯉節削り体験





枕崎市漁業協同組合

代表理事組合長

市田 恵八朗



市田 恵八朗 P05

## 枕崎青鯉会のさらなる飛躍を

### 青

鯉会会員の皆様には日頃より当組合事業につきま

して、ご理解・ご協力を賜り、心より感謝し、厚く御礼申し上げます。また、皆様方が地域活動や県内外への情報発信など積極的に取り組まれている姿を拝見致し、頼もしくもあり、また非常に心強く感じているところでございます。

さて、令和元年度における世界の経済状況は、長引く米中貿易摩擦や中国の景気減速に加え、英国の欧州連合（EU）離脱問題が引き続き懸念材料となっており、今後についても成長率がさらに鈍化する恐れもあると言われております。

また一方、国内の経済は十月の消費税率引き上げによる消費力低下が懸念され先行き不安定なうえに国内で

の水産物の消費量は、日本人の肉食化や嗜好の多様化等を背景に減少傾向で推移しており、需要減少が進む中、水産関係事業者にとっては価格変動リスクへの対策が重要となっております。

世界全体では新興国における個人所得の増加や健康意識の高まりに加えて、これら地域での流通システムの整備等インフラ面の改善もあって、特に中国やインド、インドネシアを中心に増加傾向にあるようです。

世界有数の漁業国である日本が、将来にわたり持続可能な漁業経営を展開し、豊かな食生活を支える魚食文化を後世に伝えていくためには、国内水産加工業の国際化・発展をいかにして図るかが重要な課題だと思っております。

このような厳しい経営環境の中、





高度衛生管理型荷さばき所の内部

枕崎の水産業を守り発展させるためには会員皆様との一致協力が不可欠であります。  
 会員皆様におかれましては、港まつりでのかつお製品の振舞い、産地入札会、研修視察などの様々な事業に携わり、貴重な経験と仲間との信頼関係を深められたことと察します。  
 今までOBの皆様が取り組んできた熱い情熱と努力で築いてきた青鯨会

をさらに十年・二十年と次の新しい時代へとつなげ、英知と若い力が十二分に発揮され枕崎市の水産加工業が更に前進する事を切に希望いたします。  
 私共枕崎市漁業協同組合におきましても原料の安定供給を担う立場として日々青鯨会様との協力体制を強固なものにしながらかつお節生産量日本一を誇る水産都市枕崎を更に発展させてゆきたいと願っております。

最後に青鯨会々員並びに関係各位のご健勝と益々のご活躍を祈念して、挨拶とさせていただきます。

**Loading place**

枕崎漁港  
 高度衛生管理型  
 荷さばき所

枕崎漁港高度衛生管理型荷さばき所





## 枕崎市長 前田 祝成



いざごや P07



昔のかつお節工場

# 枕崎の誇る宝「枕崎鯉節」

## か

つお節の起源を調べてみると、国内に現存する最も古の歴史書「古事記」に

ある「かたうお堅魚」が、かつお節の元祖ともいえるカツオの加工品だといわれているようです。かつお節は、戦国時代には「勝男武士」の語呂から重宝され、戦勝の引出物になったほか、江戸時代には雄節と雌節を合わせると夫婦一対となることから、結納や結婚式の引出物としてもよく使われるなど、縁起物として古くから人々の生活に深く関わってきました。1707年に紀州から枕崎に製法が伝わり、300年を超える伝統を誇る枕崎のかつお節がこのたび、皇位承継に際して行われる宮中さいし祭祀であるだいじょうさい大嘗祭のお供えとして選ばれたこと



昔の鯉節売りの像



は大変感慨深く、この榮譽を枕崎市民全員で喜びたいと思います。本市は市制施行70周年という節目の年に、新しい時代の「令和元年」を迎えました。かつお節に関連するこの10年を振り返ってみると、2010年の「枕崎鯨節」の地域団体商標登録に始まり、「ふしの日」、「いふしの日」の制定（2012年）、



天日干し

「枕崎鯨船人めし」のShow'ingルメグランプリでの連続優勝・殿堂入り（2012、2013年）、



枕崎鯨船人めし

コンカツ（昆鯨）プロジェクトの発足（2014年）、そして、大変な話題となった2016年のフランスでのかつお節工場完成はまだ記憶に新しいところです。このように、この10年を顧みても「枕崎鯨節」が市民の誇りであるとともに、市民に愛されていることがよく分かります。

そして2019年8月、仁田浦町の再資源化施設の完成という誇らしい取組がまた一つ加わりました。様々な知恵や技術をもって限りある資源を有効活用する地域循環型の取組は、持続可能な未来の共生社会の構築に大きく貢献するものであり、地域の持続可能性という視点は、2015年に国連サミットで採択されたSDGs（Sustainable

Development Goal）に通じるものです。

人口減少や少子高齢化など地方にとって課題の多い中、伝統をしっかりと引き継ぎながらも、常に新しいことにチャレンジし続ける皆様方の姿勢が枕崎市民に勇気と希望を与え、地域の活性化にあたって私たちの進むべき道しるべになっていると感じています。

和食の根幹を支えているかつお節の日本一の産地である本市にとって「枕崎鯨節」は宝であり、これらを背負って立つ若い皆様方には、本市の経済や文化を牽引していただき、枕崎に元気を与える取組を期待しています。

本市としましても、令和2年度からの第2期地方創生総合戦略の策定を進めているところですが、枕崎鯨節をはじめとした枕崎ブランドの推進に努めるなど、皆様方とともに産業競争力の向上に取り組み、「誰一人取り残さない」というSDGsの基本理念のもと「日本一幸せな2万人のまち」を目指します。

最後に、青鯨会の皆様方のますますのご健勝と枕崎鯨節のさらなる飛躍をお祈り申し上げます。



枕崎市風景



## 若鯉会会長 今給黎 泰平



### 若鯉会の皆様、 一年間お疲れさまでした

# 早

いもので私が入会してから十年の月日が経ち、卒会する年に会長職をさせ

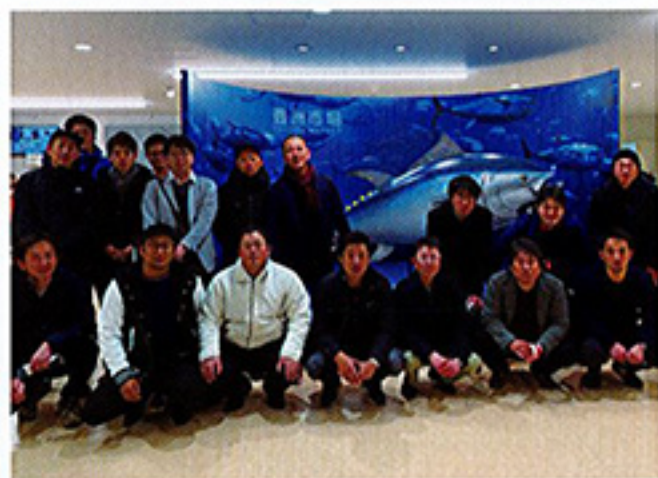
ていただくことができたのも、導いてくださった諸先輩方、支えてくれた同級生、盛り立ててくれた後輩たちのおかげです。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございます。若鯉会では五月にあるかお祭りでの鯉節削り大会、九月にある産地入札即売会ではやしや札取り、年に一度のPR活動や研修旅行を軸に、様々な体験をさせていただきました。しかし若鯉会会長という一年は、会員として過ごした九年間とは全く違う性質をもっていただよう思います。九年間、活動には真摯に取り組んで参りましたし、また会計

や書記といった役職もさせていただきましたが、比較的自由に活動していました。それがいざ会長という立場になった時、最終的な判断を下さないといけない、何かしら行動を起こさないといけないという観念に囚われ、お恥ずかしながら一人でもがいて、それなのに何も進まないという事態に陥ってしまいました。それを救ってくれたのは会のメンバーでした。もっと俺たちに仕事を振っていい、みんなでやろうという声をかけてもらってから、それまで停滞していた活動が一気に動き始めました。会長という立場だから引っ張っていかなければと気負っていましたが、会長もまたみんなに支えられているのだと実感した出来事でした。もちろん一人で全て仕切っていける強い人もいるでしょうし、見ようによつては情けない会長だったとも思えます。それでもみんなに支えられるという経験ができたこと、一人の脆さを知れたことは、私のかげがえのない財産となりましたし、またそんな素敵なメンバーと共に過ごせたことを誇りに思います。重ねて感謝申し上げます、卒会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。ございました。

## こどもの日 かつおまつり



真剣な表情の参加者のみなさん



青鯨会旅行 豊洲市場



無料配布



CHABUSHI  
Free Distribution

枕崎高校文化祭での茶節の配布。あいにくの雨でしたがカラダが温まると喜んでもらえました



ゆうかり保育園の園児・先生と一緒に記念撮影

令和元年

平成31年

6

5 4

3 2

1

15日

公益社団法人日本青年会議所九州地区鹿児島ブロック協議会第45回鹿児島ブロック大会  
 ⑤ 枕崎 縁JOY 新たな一歩が、未来につながる  
 共同開催の県立枕崎高等学校の文化祭にて茶節の無料配布を行いました。

4・5日

こどもの日かつおまつり  
 2日間に渡り鰹節削り大会を開催しました。年代別で1分間の音楽が流れている間に削れた重量を競います。多くの参加者が、笑顔で真剣に削り合いとても盛り上がりました。

9日

青鯨会通常総会

20日

ゆうかり保育園(食育)

若鯨会が鹿児島市にある保育園にて食育を行いました。かつくと一緒に、鰹節削り体験・茶節の味を体験してもらいました。

12日

海の風こども園(食育)

26日

第44回全国鰹節類

青年連絡協議会焼津大会  
 ④ 節目だし、今こそヤラザア、焼津から

25日

青鯨会旅行(東京)

10日

青鯨会新年会



再資源化施設内部



竣工式



祝賀会

園児よりも真剣な先生方



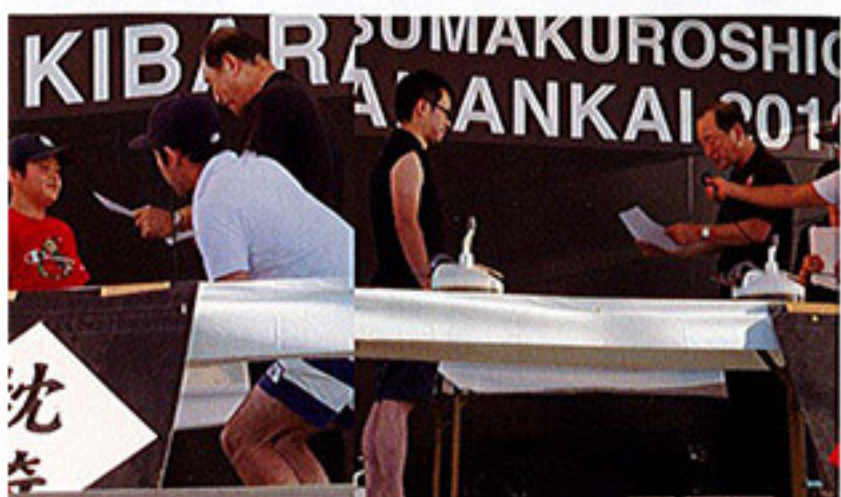
8

7

3・4日

さつま黒潮きばらん海  
枕崎港まつり

1日目、青鯉会としては削り大会に始まりました。予選を行い決勝戦・表彰式はメインステージにて。大いに盛り上がりました。



1日

再資源化施設 竣工式・祝賀会

午前中に竣工式や内覧が行われて、夜には盛大な祝賀会が開催されました。

25日

ふじ保育園（食育）

第一ふじ保育園にて食育を行いました。かつくんと一緒に、パネルを使った鯉節の製造工程の解説や鯉節削り体験・茶節の味を体験してもらいました。園児だけではなく園長や先生方にも削り体験をしていただき真剣に削る姿に園児の声援も力が入り大盛り上がりでした。



冷やしダシ茶漬けとポップコーン鯉節  
フレイバーの無料配布



削るぜ〜  
削るぜ〜  
かつおぶし〜  
大会MC盛り上げ中



第百  
鯉節削り大会



2日目、青鯉会、枕崎水産加工業協同組合の若手職員合同で神輿を担ぎました。観に来られた沿道の方々に花鯉バック10000バックの配布も行ないました。沢山のご声援と水をいただきました。沢山のご声援と水をいただきました。沢山のご声援と水をいただきました。

その後は、「だし茶漬け500食」「ポップコーン（鯉節フレーバー）500カップ」「鯉節花削りたて」「冷奴」「枕崎鯉節風船」の無料配布、ストラックアウトも行い例年以上の忙しさではありましたがご好評いただきとても有意義な1日目となりました。



# Activity Report from September to December 活動報告

枕崎保育園での食育活動 かつくん今日も大人気です



おいどんいちばでの宣伝物販

ひとり  
で  
できるかな？



森病院でのかつお塾 小さい子がたくさん参加してくれました



12

11

10 9

14日 青鯨会忘年会

鹿児島市内のスーパリーの店頭にて宣伝物販を行いました。削りたての花かつおを求めめるお客様が多く、鯨節の削りたての香りや、魅力を再度お伝えする事ができたのではないかと思います。10℃を下回る寒い日でしたが、若鯨会で力を合わせ良い宣伝物販が行えました。

7日 鹿児島おいどん市場 宣伝物販（PR活動）

枕崎の産婦人科森病院にて食育を行いました。産婦人科のバザーなのでとても小さい子も削り体験に参加してくれました。小さい手で一生懸命削る姿は微笑ましくとても可愛らしかったです。

17日 森病院バザー・森もりっ子 かつお塾（食育）

枕崎の産婦人科森病院にて食育を行いました。産婦人科のバザーなのでとても小さい子も削り体験に参加してくれました。小さい手で一生懸命削る姿は微笑ましくとても可愛らしかったです。

30日 枕崎保育園（食育）

12日 枕崎産地入札即売会



～日本の食文化を守る～

**いざごよ**

vol.40 平成31年・令和元年号

2019年12月28日発行

発行 枕崎水産加工業協同組合 枕崎青鯨会

  
社日本鰹節協会  
キャラクター

